

第8回健康都市連合国際大会で5つのアワードを受賞 5つの受賞は、今大会最多

- 本市の健康づくりのさらなる推進に加え、先進国における先導モデル都市としての国際社会への貢献及び世界の先進都市との交流へとステップを進めていくため、また、国内外の様々な都市や団体等へ本市の取組をPRするとともに、国際的なネットワークを活かした健康寿命延伸に関する情報共有や先進施策の情報収集を行い、健康文化都市のさらなる発展に繋げていくため、10月17日から19日まで、マレーシアで開催された健康都市連合国際大会へ参加。
- 市長フォーラムでは、市長が本市のこれまでの健康づくりへの取り組み、これらかの展望について発表。
- WHO表彰・AFHC表彰併せて延べ52都市・団体からの論文応募があった中、袋井市が受賞。5つのカテゴリーでの受賞は、今大会最多。

1 市長フォーラム

発表者 袋井市長 原田英之

タイトル

「日本一健康文化都市の歩みとこれから」
～ 人生100年時代を見据えて ～

(内容) 1993年に「日本一健康文化都市」を宣言して以降、2016年に制定した「日本一健康文化都市条例」や、健康教室、健康ポイント事業、3Day's Worker's Office構想など本市が積極的に取り組んでいる様々な取組について発表。



2 分科会発表

テーマ 「人」のための健康都市

発表者 企画財政部企画政策課長 藤田佳三

タイトル 「人生100年時代の健康都市」



(内容) 人生100年時代の到来を見据え、本市が長年取り組んできた市民互助の健康づくりやその成果などについて発表。

3 アワード（表彰）への論文応募結果



【WHO 表彰】



【AFHC 賞】

(1) WHO（世界保健機関）表彰…健康都市としての優れた具体的な取組を表彰

【ベスト・プラクティス賞受賞】

- より効果的な生活習慣病予防のための健康知識とセルフケアを改善するコミュニティ支援活動

論文タイトル

『日本一健康文化都市 ～市民が「ともに進める」健康寿命の延伸～』

内容：誰もが健康で住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けていくため、行政と地域、市民と連携し取り組む本市の取組について記述。人材育成（健康運動サポーター、健康づくり食生活推進員、健康づくり推進員など）、コミュニティセンターで実施する地域住民主体の「運動教室」や保健師等が出向き健康相談を行う「出張保健センター」等の取組について詳述。

- 健康的な食品環境を通じての健康食習慣の促進

論文タイトル

『生産者が参加する食育活動と学校給食を活用した健康的食習慣の推進について』

内容：食生活の基礎を定着させ生活習慣病予防を推進するため、安心・安全な地場産農産物を活用した学校給食による食育について記述。地場野菜を活用した児童の野菜摂取量の増量や地域経済の活性化、アレルギー対応給食の提供、食を通じた学びや地域とのつながりを通じた取組等について詳述。

(2) AFHC (健康都市連合) 表彰…まちづくりの視点でまちの健康に関する取組を表彰

【クリエイティブ・ディベロップメント賞受賞】

■ 健康都市プログラムを通してのSDGsの達成

論文タイトル

『日本一健康文化都市に向けた袋井市のまちづくり』

内容：「日本一健康文化都市」宣言のもと、本市が推進した健康寿命延伸に向けたまちづくりについて記述。「日本一健康文化都市条例」の制定や、宣言の理念を引き継いだ総合計画の3本の柱「心と体の健康」、「都市と自然の健康」、「地域と社会の健康」に基づく各取組について詳述。

■ レジリアンスと緊急時対応のための計画 ※レジリアンス…自然災害に対する回復力

論文タイトル

『人命被害ゼロを目指して～「地域が主体」の防災対策』

内容：市民や地域と連携した地域主体の災害対策について記述。市民との話し合いにより整備した命山、防潮堤の整備、ワークショップの開催など、市民参加型の防災対策まちづくりについて詳述。

【プログレス賞 (グッド・インフラストラクチャー賞) 受賞】

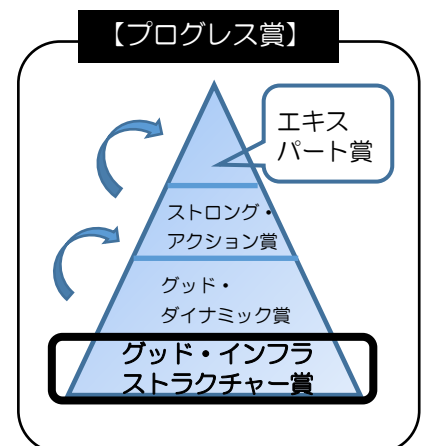
■ 「健康都市の取り組みの進捗状況チェックリスト」に基づくプロセス評価

論文タイトル

『チェックリストに基づくプロセス評価』

内容：チェックリストに基づく本市健康づくりを記述。

- ・健康づくり計画の推進、総合健康センターの開設
- ・コミュニティセンターの設置、活用
- ・3Day's Worker's Office 構想の推進等



4 国際大会の概要

(1) 健康都市連合 (AFHC)

都市の住民の健康を守り推進することを目的に、WHO西太平洋地域を中心とした健康都市に取り組む都市間ネットワークであり平成15年に発足した組織。

会員は、西太平洋地域の地方自治体・政府・NGO・民間組織・学術団体等により構成されており、本市は平成17年に加盟、加盟団体は本年9月現在で234団体。

(2) 第8回国際大会の概要

ア 目的 : 健康都市連合のメンバーである地方自治体、政府、NGO、民間組織等が、市民の健康を促進・維持するために、意見交換及び優れた取組に対して表彰する場として開催

イ 開催頻度 : 2年に1回 (第7回は韓国開催)

ウ 開催地 : マレーシア・サラワク州・クチン市
ボルネオ・コンベンションセンター・クチン

エ 大会期間 : 平成30年10月17日(水)～19日(金)

オ 大会テーマ : 私たちのまち、私たちのSDGs、私たちの歩み
※SDGs…国連による持続可能な開発目標